

【主催】公益財団法人しまね産業振興財団 令和8年度 ITを活用した新事業創出プロジェクト（IT活用事業化伴走支援事業）
5,000社を見てきた専門家が伴走。アイデアを市場で戦える新製品・サービスへ。

事業創出虎の穴

限定
4社
審査あり

伴走支援事業者（株式会社Relic）とITイノベーションセンターが連携し、新規事業創出の初期フェーズにおいて、アイデアの市場性検証や顧客・課題の仮説検証などを伴走型で支援します。5か月間のプログラムを通じて、新たなサービス・製品の事業化可能性を高め、市場・顧客から受け入れられる競争優位性の高い事業創出を目指します。

自社の新事業創出を阻む、こんな課題ありませんか？

- 01 新サービスのアイデアはあるが、事業化までの道筋を描けていない
- 02 顧客課題やニーズを把握するためのリサーチを、どのように進めればよいか分からない
- 03 事業アイデアを客観的な視点で評価・検証してくれる相手がいない

3つの支援メニュー

01 5ヶ月間の伴走支援



月に2回のオンラインミーティングで進捗確認、宿題設定。初回と最終回は現地訪問により経営者、推進担当者と直接議論します。

02 合同ピアラーニング



4社の担当者を集めた集合型研修を行います。他社の検証結果や悩みから学び合い、切磋琢磨します。

03 テーマ別メンター



5,000社以上の事業開発支援実績を持ったRelicの専門家を必要に応じてメンターとして派遣。事業化判断の材料となる検証活動も伴走可能です。

支援内容

本プログラム内での支援範囲

STEP 1



方針策定
2週間程度

STEP 2



アイデア創出
2週間程度

STEP 3



事業検証
3.5ヶ月程度

STEP 4



アクションプラン
2週間程度

STEP 5



開発・事業化

STEP 6



事業拡大

後続支援（助成金等）※審査あり

伴走者



大西 圭佑 氏 株式会社Relic 執行役員 島根支社長

2020年にRelic新卒1期生として入社後、新規事業の戦略・方針策定から具体事業の伴走支援まで一貫通貫で推進。2022年に島根拠点を立ち上げ、自治体と連携した起業エコシステム構築や次世代人材育成に従事。2023年より地方拠点・地域創生プロジェクトの全体責任者を務め、2024年にグローバルイノベーション事業部を設立。同年、Relic歴代最年少で執行役員に就任。現在は18都道府県に展開する拠点網を基盤に、地元企業・金融機関・教育機関との共創を通じた新規事業開発、老舗事業の承継、地方の資金調達環境の確立など、各地域の課題解決と産業創造を第一線で推進している。

応募方法・締め切り

（2次募集）

申込み締切：令和8年9月28日(月) 12:00まで

申し込みに必要な書類や応募条件等がございますので、詳細は事業ホームページをご覧ください。

<https://www.s-itoc.jp/support/business-support/nb-experts/bansou2026>



公益財団法人 しまね産業振興財団
ITイノベーションセンター
SHIMANE IT Open-Innovation Center

CONTACT

公益財団法人しまね産業振興財団 ITイノベーションセンター（ITOC）

TEL：0852-61-2225 FAX：0852-61-3322 MAIL：itoc@s-itoc.jp